

**オープンプラン1年生 さんすう**  
**「あわせていくつ ふえるといくつ」**  
**～まずはあわせて楽しもう～**

「たすってどうということ？」  
本単元の終わりに  
この質問を子どもに  
問いかけます。  
子ども達は  
なんと答えるのでしょうか？

一年生の算数では  
足し算を学習します  
今回の授業は  
足し算の導入です  
いきなり式を  
つかっていかないで  
たっぴりと物と物を  
合わせる活動を行いました。

例えば  
「ぼう3ほんとぼう2ほんをあわせると」  
と子どもが唱え↓



実際に数え棒を動かします↓



「1.2.3…あっ5ほんだ」  
こんな声が聞こえてきます  
はじめは数を数えていても  
指を使っても  
なにを使ってもいいので  
合わせることを  
たくさん行いました。



そのうち  
「せんせい、せんせい  
あれもつかっていいですか」  
「これとこれをあわせたら  
どうなるんだろお」と  
つぶやきはじめました。

そんなときは  
「やってみたら」  
この一言だけで  
子ども達は一生懸命  
活動していきます



オープンプラン算数科では  
算数の概念となる活動を  
たくさん行うことによって  
無意識に本質を  
理解していきます

本授業でも  
「たしざんってなあに」  
と聞かなくても  
式で「+」をつかわなくても  
子ども達は  
足し算の本質に迫る活動を  
沢山しています。  
たしざんとは何か  
をつかんでから  
立式を学習していき  
自ら進んで  
身につけることができます。